



第46号 2021年 11月発行 慈英病院 広報誌

真心込めた医療を提供し、皆様に愛される病院を目指します。

水害訓練を行いました

令和3年9月15日(水)午後13時頃に宮崎市より警戒レベル4の避難指示が発令されたと想定し、当院防災委員が、貴重品持ち出し・避難誘導・停電断水に備えての準備等の訓練を行いました。当院は市作成の宮崎市全域洪水ハザードマップの災害想定では浸水深度が2.0mに達する見込みです。1Fの外来患者さん及び通リハ利用者さんを2Fに、避難誘導する流れなどを確認しました。また、当院入院患者さんには酸素投与される方が多いため、看護部では酸素ボンベの準備作業の流れについて話合いました。





★腰痛についての院内講習会がありました



令和3年8月18日、当院の整形外科医・ 松本英裕医師による講習会が開かれ、 腰痛の種類や発生メカニズムについて 勉強しました。コロナ禍でなかなか研修 会が実施できない状況ですが、専門家 による講習会は大変有意義で、改めて からだが資本であることを実感しました。 また以前のように、院外に向けての講 習会が開催できるようになれば広報誌 を通してご案内していけたらと思ってい ます。 (24名参加)



◆ 地域医療連携室より ~ 地域包括ケア病床のご案内

慈英病院では、令和2年9月から「地域包括ケア病床」を始めました。地域で 介護を受けながら生活される方やそのご家族、在宅介護に携わっておられる 職種の皆様にも、ご活用頂ければ幸いです。

地域包括ケア病床Q&A

- 01「地域包括ケア病床とは、何ですか?」
- ・
 ⇒急性期治療を終えた患者様及び、在宅において療養を行っている患者様の
 受け入れや在宅復帰支援等を行う機能を有した、地域包括ケアシステムを支える病床です。
- Q2「どんな方が利用できますか?」
 - ⇒「急性期での治療を終えたが、すぐに自宅へ退院することに不安がある。」、「自宅に退院する前にもう少しリハビリを受けたい。」「在宅で介護をしているが、介護者の身体的・精神的負担が心配。」このような悩み、心配やご希望をお持ちの方も多いと思います。このような方を受け入れ、在宅復帰や施設入所等を含めた社会環境調整のご支援をいたします。
- Q3 「どのくらいの期間、利用できますか?」
 - ⇒状況によって入院期間は変わりますが、上限は60日です。入院時の状況により検討させて頂きます。
- Q4 「費用はどのくらいかかりますか?」
 - ⇒介護保険ではなく医療保険(後期高齢者医療など)を使っての入院ですので、通常の入院の場合とほぼ同じです。

慈英病院は、主に急性期の治療が済んだ患者様を、救急病院などから受入れています。そのため状況によってはベッドが満床で、直ちに対応できない場合もございますので、ご了承ください。

地域医療連携室 新入職員紹介

入院する前から面談を行い、退院までをしっかり担当することで、退院後も安心して生活が送れるよう、入院時から地域の医療・介護関連事業所の皆様と連携し、情報交換を重ねております。少しでも皆様のお役に立てるよう、お手伝いをさせて頂きます。

6月1日より、地域医療連携室に入職しました看護師の 岩切 和子(いわきり かずこ)と申します。

主に入院や退院調整を行います。患者様やご家族の 意向に寄り添いながら退院に向けて、多職種と力を合わ せて支援してまいります。よろしくお願い致します!!



9月1日に、地域医療連携室に社会福祉士として入職しました、自称イケメン 河野 福美 (かわの ふくみ)と申します。前職は、介護施設で勤務しておりました。

患者様やご家族、地域の皆様のお役に立てるよう頑張 ります。よろしくお願い致します!!

慈英病院 地域医療連携室 (宮崎・岩切・河野) 直通連絡先 TEL(0985)41-5002 FAX(0985)41-5557

敬老の日 行事食



~お品書き~

- •赤飯
- ・牛肉のくわ焼き
- 天ぷら盛り合わせ(えび・ピーマン・なす)
- •煮物
- ・胡瓜の酢の物
- •金時豆
- 果物盛り合わせ (梨・ぶどう)

9/20(月)は敬老の日でした。

例年であれば敬老会を行っているのですが、コロナの影響で昨年同様中止となってしまいました。せめて食事だけでも特別なものにできればと、行事食をお出ししました。普段とは違った献立に皆様舌鼓を打っておられました。これからも元気に過ごしていただきたいですね。

栄養給食科 管理栄養士 津曲

月下美人が咲きました!

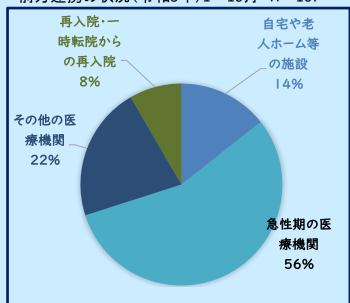


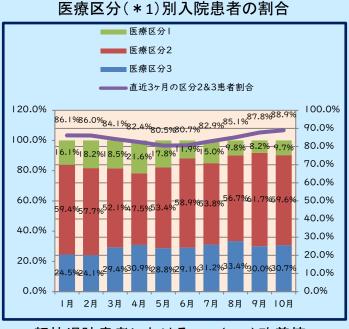


月下美人とはサボテン科のクジャクサボテン属の多肉植物です。名前の通り夜、しかも一晩だけしか花を咲かせない植物で、花言葉は「あでやかな美人」「はかない恋」です。当院でも7/22に4つの花が咲き楽しみました。

クリニカルインディケーター 2021年(令和3年)

前方連携の状況(令和3年)1~10月 n=167

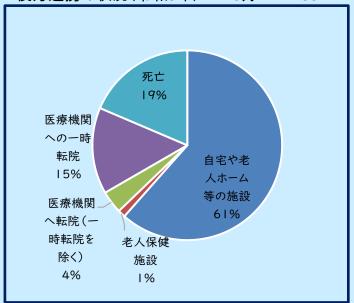




軽快退院患者におけるFIM(*3)改善値



後方連携の状況(令和3年)1~10月 n=156



疾患別リハビリテーション(*2)実施単位数



参考)グラフ内の用語説明

*1「医療区分」

医療療養病床に入院された患者様の入院基本料において、医療の必要度を3段階で表したものです。

「医療区分 I・2・3」と、数が多くなるほど 医療が必要となります。

例えば、中心静脈栄養、呼吸器装着、指定難病、 24時間の観察が必要な患者様は、医療区分3とな ります。

*2「疾患別リハビリテーション」

主となるリハビリの治療内容に応じて医師が判断して行います。1単位は20分です。

*3 「FIM」

世界共通のADL(日常生活動作)評価表です。 指標として110点以上で介助に必要な時間は0分 です。点数が低くなるほど、介助に必要な時間 は長くなります。最低18点、最高126点です。